

2012年3月2日  
J F E スチール株式会社

## 東日本製鉄所（千葉地区）における事故の原因と今後の対策について

昨年から本年年初にかけて、東日本製鉄所千葉地区において事故を発生させてしまいましたことは、誠に遺憾であり深く反省しております。

地元住民の皆様や、関係御当局、ならびに関係各方面の方々に多大なるご迷惑およびご心配をおかけし、心よりお詫び申し上げます。

本年1月6日に発生しました同地区東工場における停電、ならびに、停電に起因しコークス炉で発生した異常燃焼に伴う爆発音について、当社は、当局のご指導を仰ぎながら、原因究明を図って参りました。停電の発生原因につきまして、今般、昨年3月に発生した東日本大震災に起因した変電設備における配電盤内の絶縁碍子の破損によるものという考察に至りました。

また、関係設備の改修・修復工事を実施するとともに、万が一、停電が発生した場合でも、短時間で再稼動が行えるよう電源系統の二重化による改善も実施いたします。原因と対策の詳細につきましては「別紙1」に記載いたしましたのでご参照下さい。

加えまして、当社は、1月19日付けで防災特別プロジェクトチームを発足させ、現在、専従者17名と外部オブザーバーとして社外から2名の方に御参画いただき活動を進めております。

同チームは、1月16日に手交された千葉市からの指導を踏まえ、原因の徹底的な究明と設備の総点検を行い再発防止に向けての抜本的な対策を講ずるべく、千葉地区全設備につき防災上のリスクを再評価し、防災機能の強化策の検討・立案を進めております。詳細につきましては「別紙2」をご参照下さい。

安全防災は企業存立のための基本であることを今一度改めて認識し、地域の皆様からの信頼回復に向け、グループ・協力会社一丸となって事故の再発防止、および一層の安全・防災管理体制の充実に全力を尽くして参ります。

以上

本件に関するお問合せは、以下にお願いいたします。

J F E スチール(株) 東日本製鉄所（千葉地区）総務部総務室 Tel. 043（262）2024